

Microsoft 365 誤送信対策のススメ

～簡単導入！PPAP対策にも～

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

橋田 拓弥

Canon

日々発生するメール誤送信への対策・対応…

メールの宛先間違いや添付ファイル誤りによる情報漏えいが心配
メールの誤送信に対して何らかの対策を講じたい

そうは言ったものの…

- ・自社に合った最適な方法がわからない
- ・他の業務も多く兼任しており新しい仕組みを運用するリソースがない
- ・対策に投じることのできる予算には限りがある

メールの誤送信は

システム管理者を悩ませる大きな課題の1つ

昨今話題のPPAP問題について（おさらい）

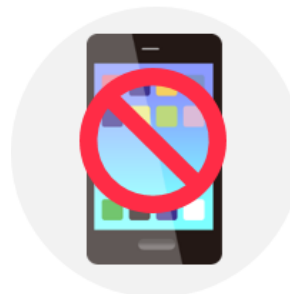
背景 政府がパスワード付きZIPファイルを廃止する方針を発表

■平井卓也デジタル改革担当相が2020年11月17日の定例会見で
中央省庁の職員が文書などのメールでのPPAPを**廃止**する方針を発表

PPAPの問題点



1.送信/受信者の手間
(パスワードの送付・復号・管理)



2.モバイル端末で復号できない
(低い利便性)



3.盗聴リスク
(パスワードの伝達)



4.マルウェア攻撃への悪用
(暗号化ファイルの検疫不可)

PPAPの代替策について

	参考	1	2	3
	ZIP暗号化 (PPAP)	ダウンロード リンク化	ファイル交換 サービス	オンライン ストレージ
	メールの 添付ファイルを 暗号化して送付 パスワードは 別メールで送付	メールの 添付ファイルを分離 ダウンロード用 サーバーへ アップロード	ファイルを クラウドストレージ に一時保存し あとから ダウンロード	クラウド上の ストレージに 専用IDでログインし ファイルを共有
共有方式	メール添付型		Webアップロード型	
プロトコル	SMTP	HTTPS		
メリット	メールの利便性 履歴確認 カンタン送付		大容量ファイル共有 特定プロジェクト共有	

PPAPの代替策について

PPAPの代替案についてはよく検討比較がされています

今回は…

普段扱っている文書に注目！



共有方式

プロトコル

メリット

カンタン交付

特定プロジェクト共有

普段の業務で扱うファイルにはどのようなものがある??

定形型

①幅広くいろいろな人に知ってほしいもの

カタログやチラシ、製品の紹介や仕様、会社概要
販売店への案内、物件情報、会社概要、製品資料 etc...



不特定 共有型

②さまざまなお客様・取引先とやり取りをするもの

お客さまや取引先に向けて作成する
提案書、見積書、注文書、ヒアリングシート etc...
取引を行う際の
契約書、申込書、請求書、口座情報、納品書 etc...

特定 共有型

③一定のメンバーとやりとりをする部外秘のもの

開発資料、設計書、競合情報、事業計画書
新製品リリース前情報、要件定義書、医療カルテ etc...

機密型

④絶対に社外に漏えいさせてはいけないもの

経営機密、原価情報、取引先・顧客情報、社内人事情報 etc...

普段の業務で扱うファイルにはどのようなものがある??

例えば

現金、クレジットカード、電子マネー、株式、不動産…

資産にもいろいろな種類があり

それぞれ管理方法が異なります

文書においても、文書ごとの特性によって
最適な共有方法が異なります！



定形

特
共有



るもの

2
etc...

文書別の最適な共有手段とは？

特定の相手

④
機密型

他 DLP対策

漏えい
影響小

漏えい
影響大

参考 ZIP暗号化
(PPAP)

①
ダウンロード
リンク化

②
不特定
共有型

③
特定
共有型

②
ファイル交換
サービス

③
オンライン
ストレージ

PPAPの代替案としては
PPAPと得意領域が被っている
“ダウンロードリンク化”がおすすめ！



①
定形型

他

ホームページからの
Webダウンロード

不特定多数

GUARDIANWALLシリーズ 製品ラインナップ

 ...PPAP対策機能が搭載された製品



オンプレ



クラウド

メール



Mailセキュリティ・オンプレミス (MSO)

- MailFilter
- MailConvert
- MailArchive
- MailSuite (上記3つのセットモデル)

Mailセキュリティ・クラウド (MSC)

【ベーシック】

- MailFilter on Cloud ベーシック
- MailConvert on Cloud ベーシック
※今年12月にPPAP対策の機能を搭載予定
- MailArchive on Cloud ベーシック

【プレミアム】

- MailFilter on Cloud プレミアム
- MailConvert on Cloud プレミアム
- MailArchive on Cloud プレミアム

【Microsoft 365向け誤送信対策】

- Outbound Security for Microsoft 365 (OS365)

【Microsoft 365向け外部脅威対策】

- Inbound Security for Microsoft 365 (IS365)

Web



Webセキュリティ・オンプレミス

- WebFilter

Webセキュリティ・クラウド

- Security Gate for Proxy

添付ファイルダウンロードリンク化機能をご利用いただける製品

Mailセキュリティ・クラウド

ベーシック

プレミアム

MailConvert on Cloud

※ベーシックプランでの機能提供は今年12月頃を予定しております

ゲートウェイ型

モニター利用者の
実際の声と一緒に
ご紹介いたします

10/18

ニューリリース

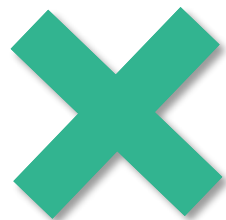
Outbound Security for Microsoft 365

Outlookアドイン型

10/18 ニューリリース!

Outbound Security for Microsoft 365

手軽に
PPAP対策



誤送信対策
強化



サービス概要

Outbound Security for Microsoft 365

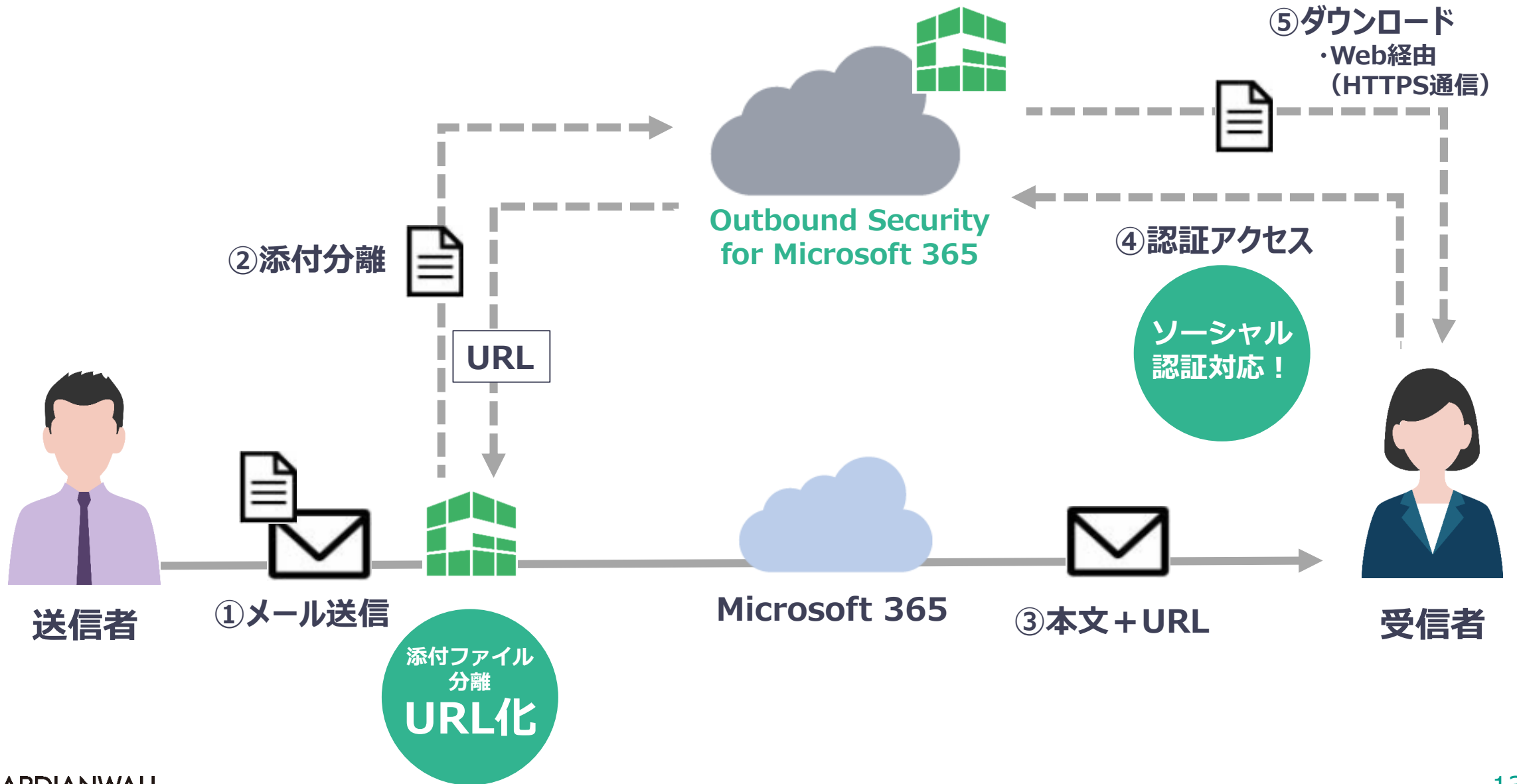
サービス名	Outbound Security for Microsoft 365 (略称：OS365)
対象メール環境	Microsoft 365 (Exchange Online)
特徴	Outlookアドイン型
機能	① 添付ファイルの自動URL化 ② メール送信前のセルフチェック機能
3つのポイント	1. 楽々導入 2. 簡単運用・管理者フリー 3. コストパフォーマンス
お勧めユーザー	• 手間なくPPAP対策を実現したい • 誤送信対策を強化したい • セキュリティにあまりコストをかけられない

誤送信対策に必要な機能が備わっている！



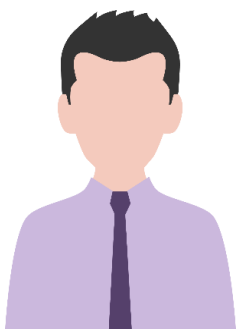
モニター版利用者

機能紹介：①添付ファイルの自動URL化

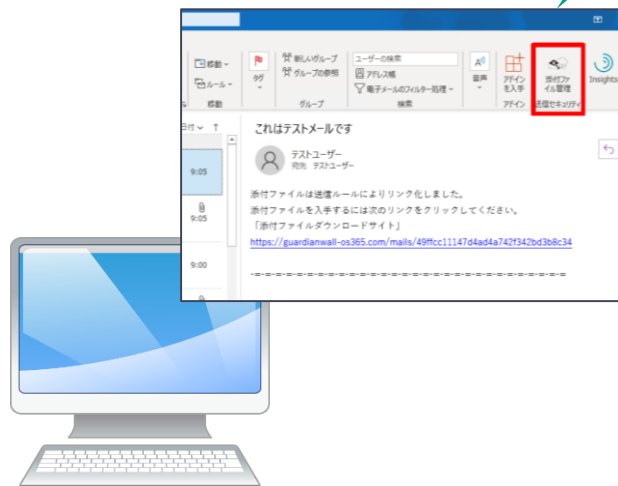


機能紹介：①添付ファイルの自動URL化 送信者の操作

送信者は、Outlookの画面から宛先ごとに添付ファイルの公開設定を行います



送信者



Outbound Security

公開対象者 (1/2)

種別	メールアドレス
TO	<input checked="" type="checkbox"/> user02@example.com
CC	<input type="checkbox"/> user01@example.co.jp

公開対象者の更新

添付ファイル (2 個)

- sample.pdf DL履歴
- sample.pptx DL履歴

3 分前にサーバーから取得した情報

PW操作⇒公開設定
に変わっただけで
違和感なく使える！



モニター版利用者

宛先を1つずつチェックして
添付ファイルの公開範囲を設定

“非公開”の状態だと
受信者は添付ファイルの閲覧ができません

誰が添付ファイルをダウンロードしたか
添付ファイルごとに確認可能

機能紹介：①添付ファイルの自動URL化 受信者の操作

受信者は、ダウンロードサイトにアクセスして添付ファイルをダウンロードします



受信者

添付ファイルは送信ルールによりリンク化しました。
添付ファイルを手にするには次のリンクをクリックしてください。
「添付ファイルダウンロードサイト」
<https://download.guardianwall-os365.com/mails/6a27d50e84ce4f9da5103dd2abc3026d>

〇〇株式会社 △△様
お疲れ様です。〇〇です。

① URLが記載されたメールを受信



GUARDIANWALL

添付ファイルダウンロードURLを受信したメールアドレスまたはアカウントでログインしてください。

メールアドレス:

ワンタイムパスワード取得

または

Microsoft アカウントでログイン

Google アカウントでログイン

© Canon Marketing Japan Inc. 2020

② ワンタイムパスワード認証または
ソーシャル認証にてログイン



GUARDIANWALL

ダウンロードするファイルを選択

名前	サイズ	残りダウンロード回数	公開の終了
製品カタログ.pdf	2.1 MB (2,227,570 バイト)	5	2021年10月13日23:59
プロジェクト提案書.pptx	864.5 KB (885,215 バイト)	5	2021年10月13日23:59

© Canon Marketing Japan Inc. 2021

③ 添付ファイルをダウンロード

GUARDIANWALL

ファイルが見つかりません

- URLを受信したメールアドレスでログインする必要があります。
 - 間違ったメールアドレスでログインした場合、ログアウトしてください。
- URLを受信した直後の場合、ファイルがまだ利用可能となっていない可能性があります。
 - 時間を置いて再実行してください。
 - それでも解決しない場合、メール送信者に問い合わせてください。
- URLを受信してから時間が経過している場合、ファイルの公開が終了したが、ファイルが削除された可能性があります。
 - メール送信者に問い合わせてください。

© Canon Marketing Japan Inc. 2021

以下いずれかに該当する場合ダウンロードできません

- ・ 受信者が非公開対象者
- ・ 添付ファイルの公開期限を超過している

※ソーシャル認証とは

外部サービスのログイン情報を利用して認証を行うこと

OS365ではMicrosoft 365 と Google Workspaceに対応！

機能紹介：②メール送信前のセルフチェック機能

送信時にセルフチェック画面が表示されます
簡単な意識付けにより誤送信を防ぎます

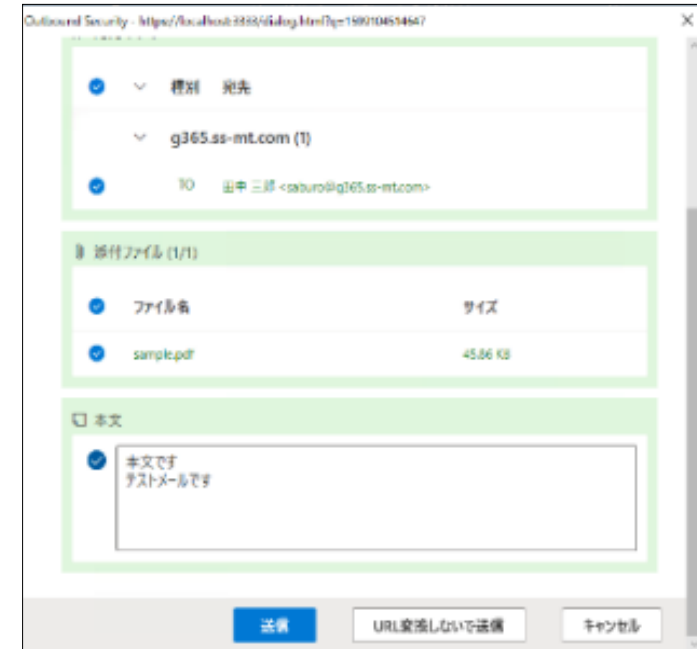
条件に合致すると
警告メッセージを表示
(社外アドレス・グループアドレスなど)

チェック項目

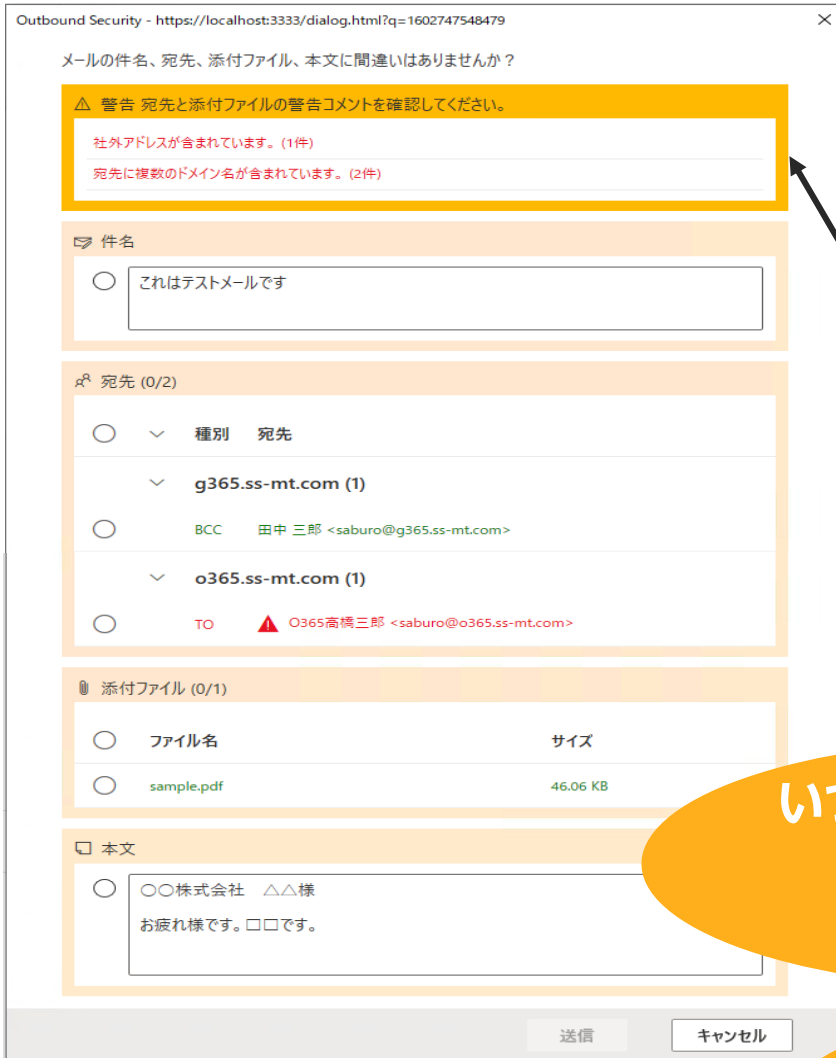
- ・件名
- ・宛先
- ・添付ファイル名
- ・本文

いつ誤送信を起こすか
わからないため
必要と感じる

チェック項目も
必要十分！



全てチェックすると
緑色になり送付可能に！



送信前の確認画面

3つの紹介ポイント

Outbound Security for Microsoft 365

楽々導入

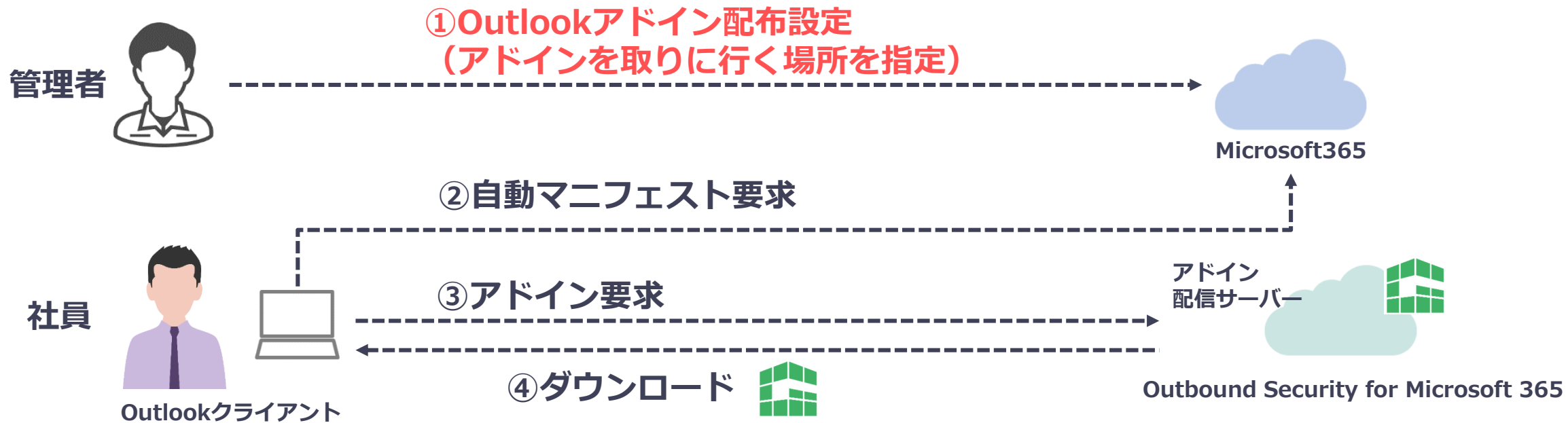
簡単運用
管理者フリー

コスト
パフォーマンス



ポイントその1：楽々導入

Microsoft 365のアドイン配布の仕組みを利用しているため、初回導入を容易に行うことができます



導入時の実作業は①のみ！ Microsoft 365の仕組みを利用した簡単作業！

※Outlook のWeb(Outlook on the web)版/デスクトップ(Outlook)版ともに設定されます

ポイントその2：簡単運用・管理者フリー

導入が完了した後は、基本的に管理作業は不要で手離れ良く運用いただけます



メール送信者はStep1~3を行うだけでセキュアにメールを送信できます！

ポイントその3：コストパフォーマンス

ご利用価格は1ユーザー：100円/月で、コストを気にせずPPAP対策を始められます

※分かりやすいシンプルな1プラン

月額/ユーザー

¥100

**Outbound Security
for Microsoft 365**



初期費用ナシ！

スモールスタート（特定部門のみ導入）も可能です！

※初年度は1年間の契約が必要となります

Outbound Security for Microsoft 365

OS365が解決できる課題とは？

導入イメージ例



導入イメージその1 多くの送付書を扱う非対面の営業部

<想定ユーザー>

- ・業界：事務機販売 都市部を中心に法人のお客様にビジネス機器の販売
- ・従業員数：300人（非対面営業部門：20人）
- ・業務内容：メールでの見積・発注書・納品書等の送付
1つの案件規模は小さいが、案件数がとにかく多い

<抱えている課題>

- 1.送付書の数だけ開封用パスワードがあり管理がとても煩雑
- 2.月に2～3件ほど誤送信が発生しており何とか対策を講じたい
- 3.普段の業務量がとても多いため管理負荷がかかるのは避けたい



導入イメージその1 多くの送付書を扱う非対面の営業部

Outbound Security for Microsoft 365 にて

課題解決！



1. 添付ファイルのURL化により、パスワードの管理自体不要に！

⇒無駄な作業を削減できたことで生産性が向上！

2. 宛先セルフチェック機能で、誤送信の発生頻度が低下！

⇒誤送信時も非公開状態のままにすることで情報漏えいは0に！

3. Outlookのアドイン配布機能で、時間をかけずに導入作業が完了！

⇒初回設定後、特に管理をせずにそのまま運用に乗せられた！



導入イメージその2 個人情報を取り扱う人材派遣企業

<想定ユーザー>

- ・業界：人材派遣 企業への労働人材の紹介・マッチング
- ・従業員数：50人
- ・業務内容：登録社員への求人紹介 就労支援 キャリア相談など
登録社員の個人情報を預かり、さまざまな企業との間でやりとりをしている

<抱えている課題>

- 1.近ごろ暗号化ファイルを受け取ってくれない企業が増えてきた
- 2.登録社員の経歴まで含んだ機微な個人情報を扱っている
情報漏えい事故は絶対に防がなくてはいけない
- 3.セキュリティに割ける予算が限られている



導入イメージその2 個人情報を取り扱う人材派遣企業

Outbound Security for Microsoft 365 にて

課題解決！



1. 添付ファイルを暗号化することなく、セキュアに送付できるように！

⇒**暗号化ファイルの受取がNGな企業への対応を実現！**

2. 送信前セルフチェックや添付ファイルの非公開設定で、強固な誤送信対策を実現！

⇒**関係各所にも誤送信対策の徹底ぶりをアピールできるように！**

3. OS365であれば、1ユーザーあたりの費用が100円/月

⇒**初期費用もかからず、月額あたり5,000円に対応ができた！**



Outbound Security for Microsoft 365

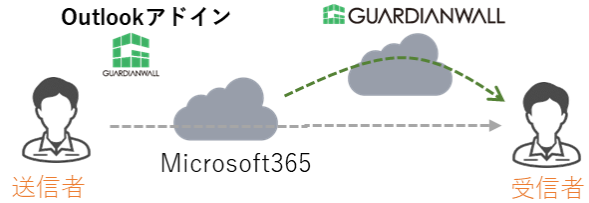

MailConvert on Cloud

添付ファイルダウンロードリンク化機能搭載製品

おすすめの選び方



添付ファイルダウンロードリンク化機能搭載製品 比較

	Outbound Security for Microsoft 365	MailConvert on Cloud ※プレミアムプランでの記載
提供タイプ	<p>Outlookアドイン型</p> 	<p>ゲートウェイ型</p> 
ご利用可能なメール環境	Microsoft 365 のみ	Microsoft 365 Google WorkSpace
機能	添付ファイルの自動ダウンロードリンク化 送信前セルフチェック	添付ファイルの自動ダウンロードリンク化 添付ファイルの自動ZIP暗号化 宛先のBCC変換
導入・管理	管理者によるOutlookアドイン配布設定 ⇒メールの経路変更が不要 導入後の運用設定の必要なし	メールの経路変更（マニュアルあり） 管理者側で運用ルールを一元管理 利用状況をレポートとして可視化
その他の誤送信対策	必要十分な機能に絞ったPPAP対策機能	他のMailセキュリティ・クラウド製品との組み合わせで 総合的なメール情報漏えい対策が可能
価格 (1ユーザー/月額)	100円	200円～

それぞれこんなお客様におすすめ！

- Microsoft 365を利用しており、PCのOutlookをよく利用する
- 導入や運用管理などの手間はあまりかけたくない
- できるだけコストをかけずにPPAP対策を実現したい



Outbound Security for Microsoft 365

- Microsoft 365 または Google Workspaceを利用している
- 自社用のメール運用プランを設定し、管理者側で一元管理をしたい
- PPAP対策だけでなく、他のメール誤送信対策も一緒に検討したい



Mailセキュリティ・クラウド

MailConvert on Cloud

迷われる方は是非、両方お試しください！

百聞は一見に如かず。。。本セミナーで興味を持っていただいた方は

まずは評価版にて実際にお試しください！

GuardianWall Mailセキュリティ・クラウド

放置してませんか？ メールの誤送信

GUARDIANWALLの**30日間の無償評価**で
あなたの会社にあった対策を試してみませんか？

2022年春のサイバー攻撃による個人情報漏えい時の本人通知が義務化
定額でメール送信
暗号化されたクラウド上でメールを送信
最新のセキュリティ対策を自動化

Mailセキュリティ・クラウドで対策の最適解を見つけませんか！

- 1 誤送信の心理抑制**
 - 社外メールは自動的に上司にCCする
 - 添付ファイルがあるメールは上司に転送する
 - アーカイブ・ログをとり、不要なメールを検知する
- 2 社内ポリシーを遵守させる**
 - 容量の大きいメールは止める
 - フレームワーク外のメールは止める
 - 就業時間外のメールにフラグを立てる
 - ユーザ自身で添付ファイルの暗号化をしない
- 3 監査してミスに備える**
 - 社外宛メールは上司の承認で送付する
 - 宛先が複数ある場合は、メールを止める
 - 個人情報等の有無を確認し、個人情報を含む場合はメールを止める

効果 利便性 コスト

利用者の負担を少なく、効果ある対策は？
まずは**30日間の無償評価**をオススメします

MSC

「Mailセキュリティクラウド」

GUARDIANWALL **10/18 2021 NEW**

Outbound Security for Microsoft 365

Microsoft 365のメールセキュリティ、対策できていますか？
テレワークの増加に伴い、Microsoft 365などのクラウドメールの導入がますます加速。
システム管理者が取り組まなければならないメールセキュリティの課題はつきることはありません。

対策したいけど
予算も人手も限らな過ぎゃ... 一体何から始めればよいかわからない...

Microsoft 365の標準セキュリティだけで
本当に大丈夫なの？ PPOP対策も検討してほしいと
上司から指示が...

そんな企業様には、まずはメール誤送信を防ぐことをお勧めします

Outbound Security for Microsoft 365で解決！

- 導入が容易**
初めにOutlookアドインの
配布を実施するだけ。管理者
負担を減らせます
- 運用が容易**
アドイン導入後は設定不要！
添付ファイルを自動でダウン
ロードリンク化します
- シンプル2機能**
「送信前確認」「添付ファイル
ダウンロードリンク化」の2機
能で誤送信を抑制します

本サービスについて、詳しくはWebでご確認いただけます
https://cweb.canon.jp/it-sec/solution/guardian_outbounds/
スマートフォンからアクセス

OS365

「Outbound Security for Microsoft 365」

- ・お試し料金：もちろん**無料!**
- ・お試し期間：30日間

以下URLより お申し込みいただけます

<https://forum1.canon.jp/public/application/add/1575>

本日のまとめ

- PPAP対策を検討する際、普段どんなファイルを扱っているのか
改めて振り返ることで**最適解が見えてくる！**
- GUARDIANWALLでは手間なく安価に導入できるPPAP対策製品
Outbound Security for Microsoft 365 をリリース！
- GUARDIANWALLでは、お客様のニーズに合わせた
最適なPPAP対策をご提案させていただきます！



最適なソリューションでメールセキュリティの「しんか」を

GUARDIANWALL



**デジタルセキュリティで
お客さまのビジネス変革を支える**

Canon

canon.jp/it-sec